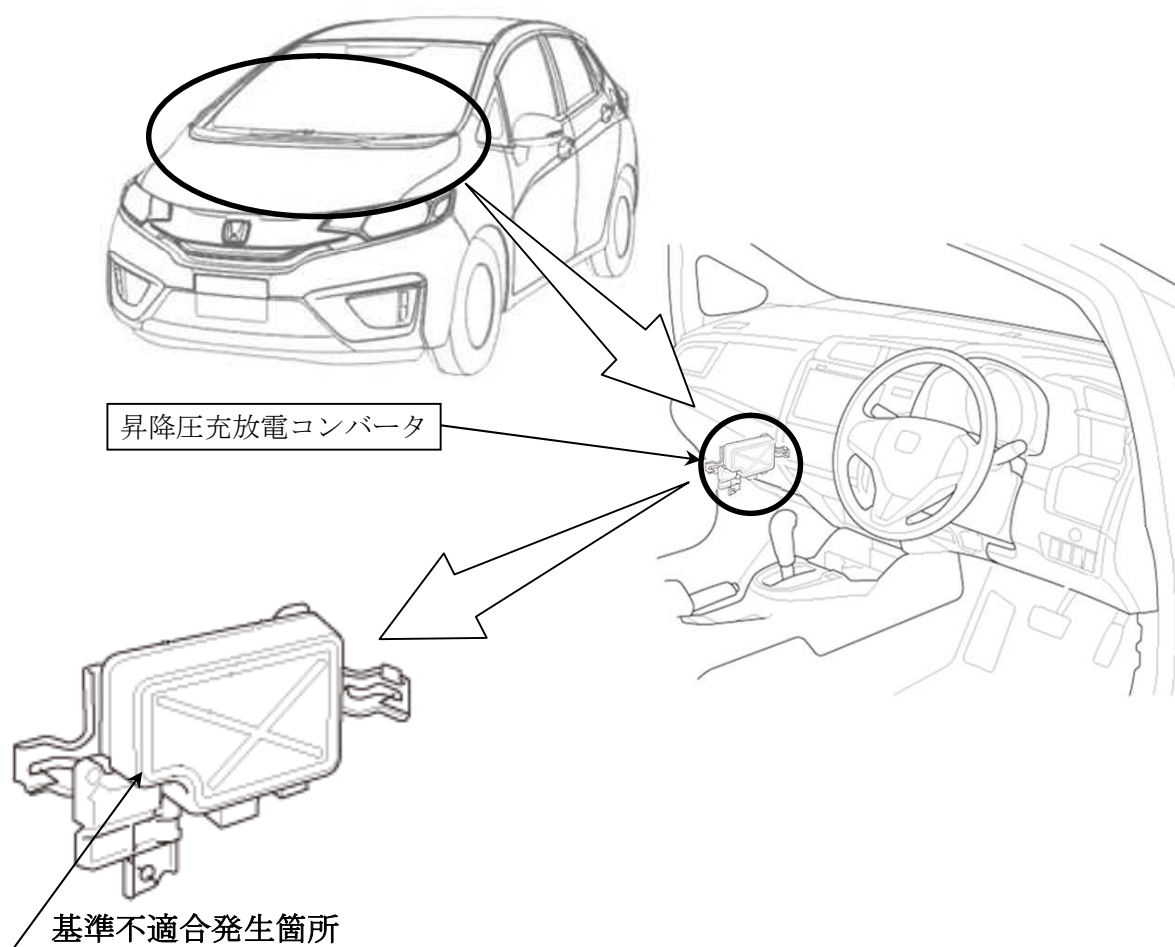


## 改善箇所説明図



キャパシタ電源を使用しているアイドリングストップシステムにおいて、キャパシタの充放電電圧を制御する昇降圧充放電コンバータ内部素子の過電流保護が不十分なため、アイドリングストップからの再始動時等に生じた過電流が当該コンバータへ流れ、内部素子が損傷することがある。そのため、そのままの状態で使用を続けると素子が発熱し、素子周辺の樹脂材が炭化し電流が流れ続け、発煙・発熱し、最悪の場合、火災に至るおそれがある。

### 改善の内容

全車両、昇降圧充放電コンバータを対策品と交換する。

注：  は交換部品を示す。

識別：助手席側ドア上側ヒンジ下側ボルト頭部に黄色ペイントを塗布する。